取扱説明書
ロフトベッド
WF309175



この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱·組立説明書を最後までお読みの上、正しい使い方で末長くご愛用下さい。なお、この説明書はいつまでもご覧頂けるように大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

目次

はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

組み立て前によくお読み下さい・・・・・・・・・・・・ 3

安全にお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・ 4

点検･お手入れについて　・・・・・・・・・・・・・・・ 5

コンセントについて　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

分解図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

梱包内容　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

組立方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

保証規定　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

はじめに

このたびはベッドをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

お求めいただきましたベッドは当社の厳重な品質管理の下に生産されています。しかし、運送中の振動などで製品に緩み等が生じる恐れがあります。ベッドをお受け取りになるときに点検済みか確認してください。当時に、取扱説明書をお受け取りになり、大切に保管してください。お子様のご使用につきましては、保護者の方が必ずお読みいただきご指導ください。

組み立て前によくお読み下さい

組み立て時の注意

●安全に組み立てるために2人以上での組み立てをオススメいたします。
●組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないようにダンボールや、やわらかい布等を敷いて行なって下さい。
●ネジは、最初は緩めに組んでおき、最後に全体のバランスを見ながらしっかりとネジを締めて下さい。
●部品を正確に取り付けて下さい。

床面の傷・汚れ防止対策について

●床面はフローリングや畳などの場合、そのまま設置すると床面に傷がつく場合がございます。必ず敷物などを敷き、傷防止対策をしっかり行って下さい。
●床面はクッションフロアーの場合、敷物などを敷いて下さい。脚部(木部の場合)染料と床面との反応による汚れ防止になります。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意

指示

ベッドの設置について

●高温多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。ベッドの裏側も空気が流れるように、壁から少し離し、部屋の換気をして下さい。

●直射日光や熱、冷暖房器の強風などが直接当たらないようにして下さい。ベッドの変形、変色、また火災の原因となることがあります。

●ベッドは床面の平らな場所に水平になるように置いて下さい。ベッドの変形やゆがみの原因となることがあります。

使用上の注意

●ベッドの上で立ったり、飛んだりしないでください。ケガや破損の恐れがあります。

●局部的に過度な荷重を加えると、フレームの破損の原因になります。

●ヘッドボード、フットボードやサイドフレームの上に直接腰掛けたり、乗ったりしないで下さい。ケガや破損の恐れがあります。

●保護者の目の届かないところで、お子様ひとりでは使わないで下さい。思わぬケガの元になることがあります。

●組立て、使用時に指や手をはさまないように注意して下さい。

●電化製品の電源コードをヘッドボード、フットボード及び脚で踏まないで下さい。コードが破損し、感電や火災の原因になります。

●照明器具が点灯している時は、器具に布団やシーツが触れないようにして下さい。発熱による火災の原因になります。

●ベッドの上での喫煙はおやめ下さい。火災の原因になることがあります。

●木材の接着剤などが残っている家具で、肌の弱い人はアレルギー症状を起こすことがありますので、換気を十分に取り除くようにして下さい。徐々に薄れていきます。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意	
❗ 指示	●そのまま引きずるとケガや破損、床面のキズの原因になります。 ●規定の使用人数以上での誤使用はお避け下さい。ベッドから落下したときにケガをする場合があります。 ●ベッドの設置場所の上部に落下物を置かないで下さい。地震時などに、落下物でケガをする原因になります。 ●本品は屋内用です。また、この商品は家庭用の目的で製造しております。業務用には使用しないでください。 ●移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから引きずらないよう持ち上げて移動して下さい。収納物や商品の転倒、破損。ケガの原因になります。 ●ストーブのそば等、高温多湿の場所での使用は避けて下さい。変形や変色の原因になります。 ●水分、油、洗剤等が付着した場合は、素早くふき取って下さい。 ●粘着物をはりつけると、棚板の表面がはがれる恐れがありますので、テープやシール等は貼らないで下さい。 ●天災などの不可抗力や、不当な修理、改造による故障･破損に対する補償等は致しかねます。 ●設置による床や壁の傷、汚れ等は補償対象外です。弊社では責任を負いかねます。 ●階段以外の場所で昇降しないで下さい。

点検･お手入れについて

●汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、かたく絞った布等で完全に洗剤分を拭きとって下さい。水分等が残りますと跡が残る恐れがあります。
アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないで下さい。
●ネジ、金具類はゆるみやぐらつきがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたらしっかり締めなおして下さい。

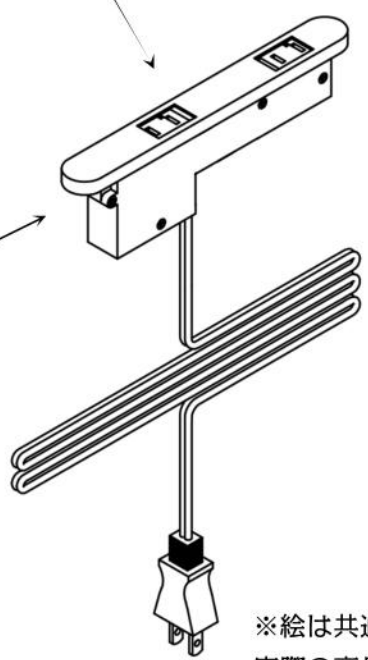
コンセントについて

■コンセントや照明器具は水洗いしたり、濡れた手で触らないでください。
→感電やショート、故障する恐れがあります。
■コンセント差込口に金属の物を差し込んだり、差込プラグの刃に金属の物を触れさせないようにしてください。
→ショートして火災や感電する恐れがあります。
■差込プラグは電源コードを引っ張って抜き差ししないでください。また差し込むときは根元まで確実に行ってください。
→断線して感電やショート、火災の恐れがあります。

■注意事項
コンセントは固定した状態で使用するように設計されています。外した状態での使用や延長コードとしての使用はおやめください。またシェルフにコンセントを取付けて使用する場合、必ず、デスクとシェルフは連結してご使用ください。
➡火災･感電･過熱･破損の原因になります。

■注意事項
①据え付け面には十分注意し、安定した場所でご使用ください。
➡火災の原因になります。
②カーテン等可燃物の近くで使用しないでください。
➡火災の原因になります。
③家具を移動するときは、全ての差込みプラグをコンセントから抜いてください。
➡火災･感電･過熱･破損の原因になります。
④長期間ご使用にならない場合は、全ての差込みプラグをコンセントから抜いてください。
➡火災･感電･過熱･破損の原因になります。

■2口コンセントで1500ワット(W)使用可能なコンセント
<コンセントの容量について>
コンセントは2口で、合計1500ワット(W)までの家電製品が使用できます。
●ご使用時に家電製品の定格消費電力のワット(W)数の合計が1500ワット(W)以下となることを確かめてご使用ください。
➡合計が1500ワット(M)を超えた状態でご使用になりますと、火災･発煙･過熱の原因になります。

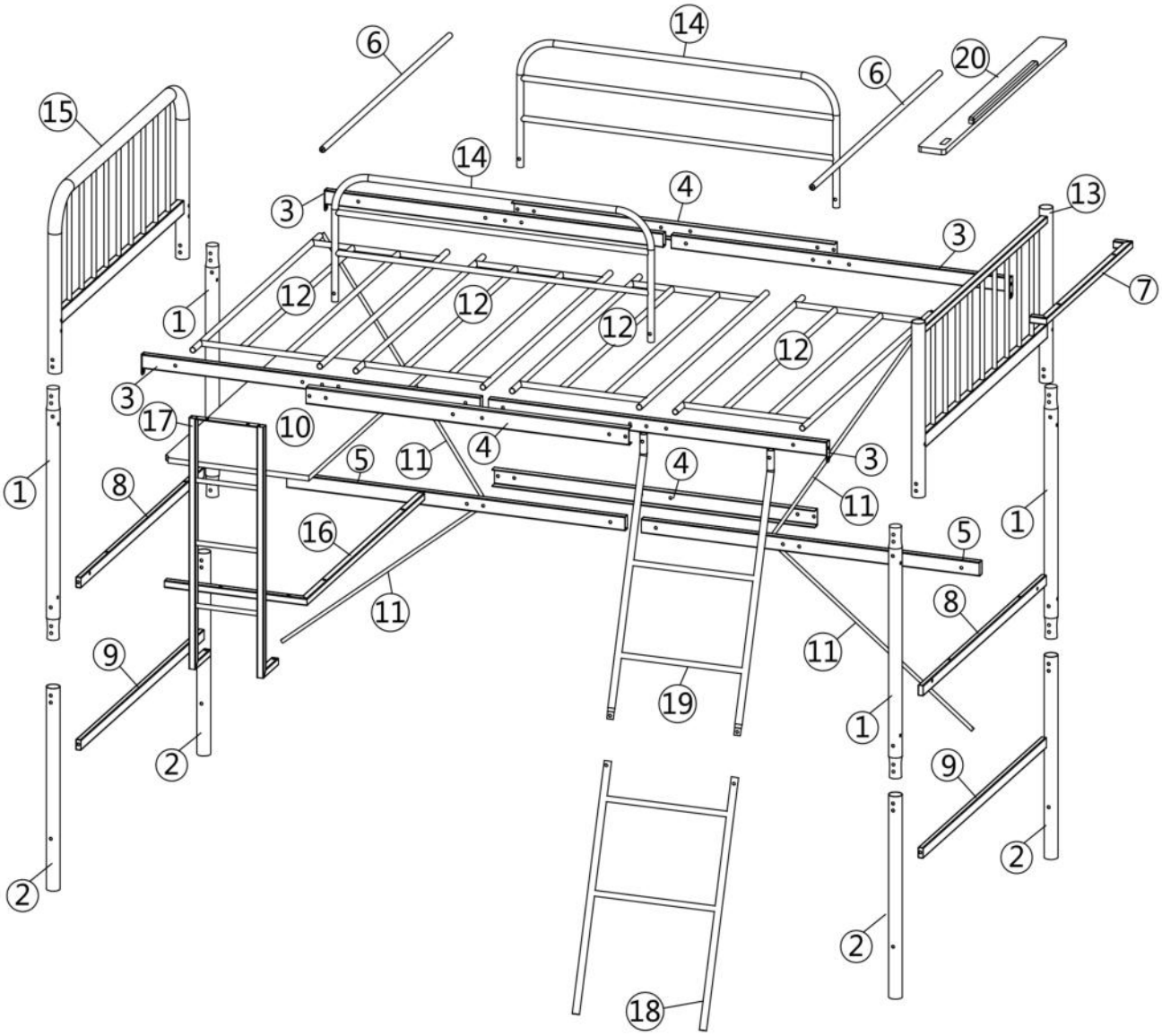


※絵は共通のため、実際の商品と異なる部分があります。

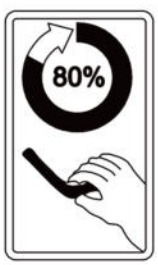
■タコ足配線はしないでください、電源コードは無理に曲げず、束ねて結んだり、ねじったりしないでください。また家具でコードを挟まないでください。
→断線して感電やショート、火災の恐れがあります。
■コンセントと差込プラグは濡れた手で触らないでください。
→ショートして火災や感電する恐れがあります。
■差込プラグのほこりは定期的に掃除してください。
→ショートして火災の恐れがあります。

分解図

●はじめてお使いになるときは、床板部分から音がする場合がありますが、ご使用上問題はありません。

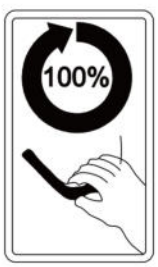


ネジ締めの解説



80%：部品と部品を潤滑に固定をし、組立上に出る歪みを抑えるために、一度軽く全部のネジやボルトを締めます。少し余力を残した状態で固定を終了してください。

100%：商品を固定し、商品の組立を完成させます。完全に締まらなくなるまで締め切ってください。



梱包内容

※付属の工具は簡易的なものです。
ホームセンターなどで別途工具のご購入をおすすめします。

1.すべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、すべてが完全であることを確認してください。

2.不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。


1X4PCS


2X4PCS


3X4PCS


4X3PCS


5X2PCS

6X2PCS

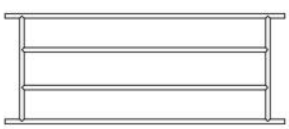

7X1PC


8X2PCS


9X2PCS


10X1PC

11X4PCS

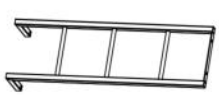

12X4PCS

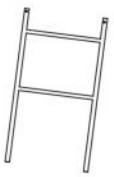

13X1PC

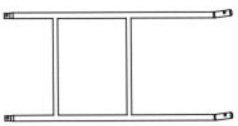

14X2PCS


15X1PC


16X1PC


17X1PC

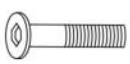

18X1PC


19X1PC

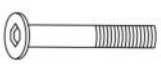

20X1PC

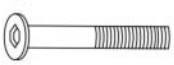

M6X15mm 20PCS A


M6X30mm 22PCS B


M6X35mm 20PCS C


M6X40mm 4PCS D


M6X55mm 6PCS E


M6X65mm 10PCS F


M6X17mm 26PCS G



2PCS H


4PCS I


2PCS J


M4X30mm 2PCS K


2PCS L


30PCS M

組立方法 ※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

組み立て手順では、Ⅰ/Ⅱ の 二つ方向の組み立て方法を同時に示しますので、ご希望の方向を選択してください。



Ⅰ型

ページの制限により、お客様は Ⅰ型、Ⅱ型に表示されるすべてのネジ組立画像を確認する必要があります。



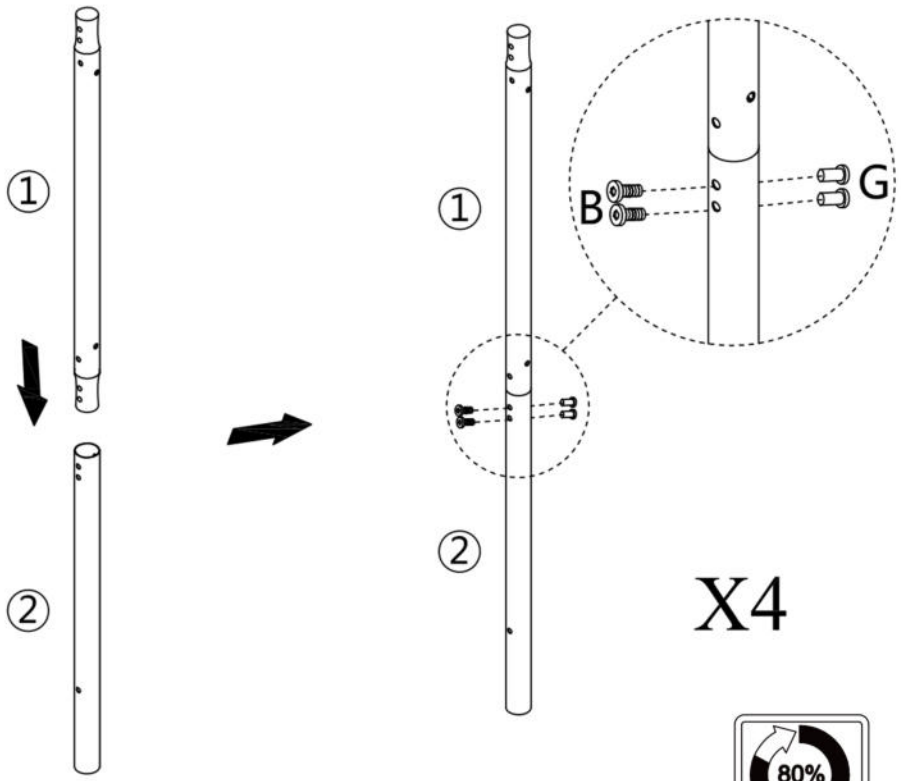
Ⅱ型

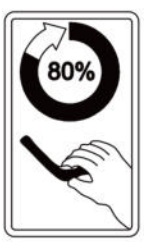
組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP1 脚

B: M6X30mm　8PCS
G: M6X17mm　8PCS





②に①を乗せ、穴の位置を合わせます。
外側からボルトBを通し、内側からナットGで固定し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

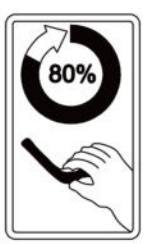
※合計4セットを組み立てる必要があります。

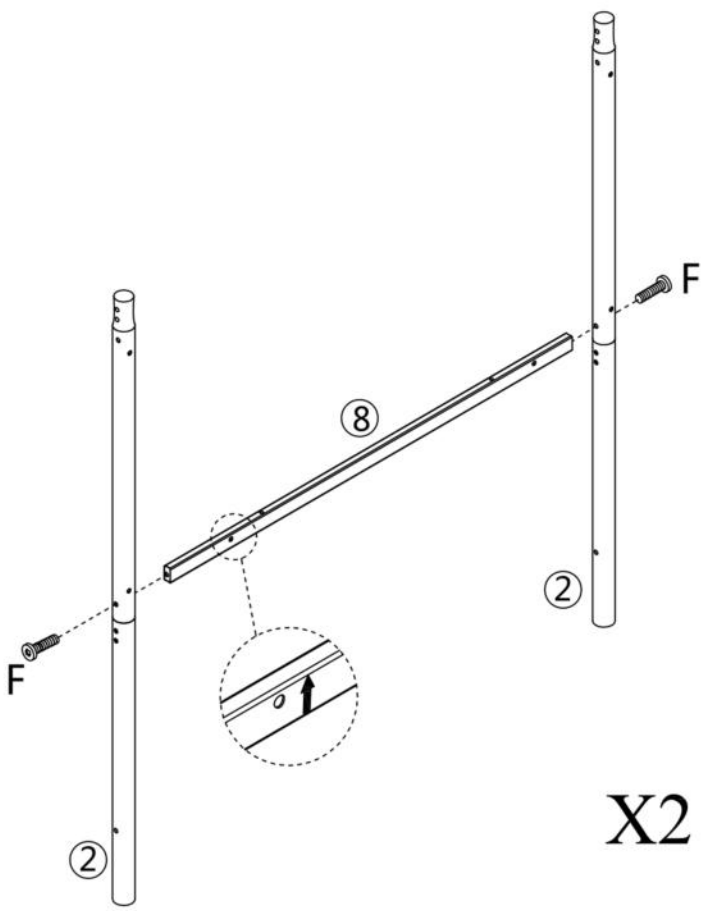
STEP2

F: M6X65mm　4PCS

図のように、脚二本を、⑧を使って連結します。
外側からボルトFを通し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

※合計2セットを組み立てる必要があります。

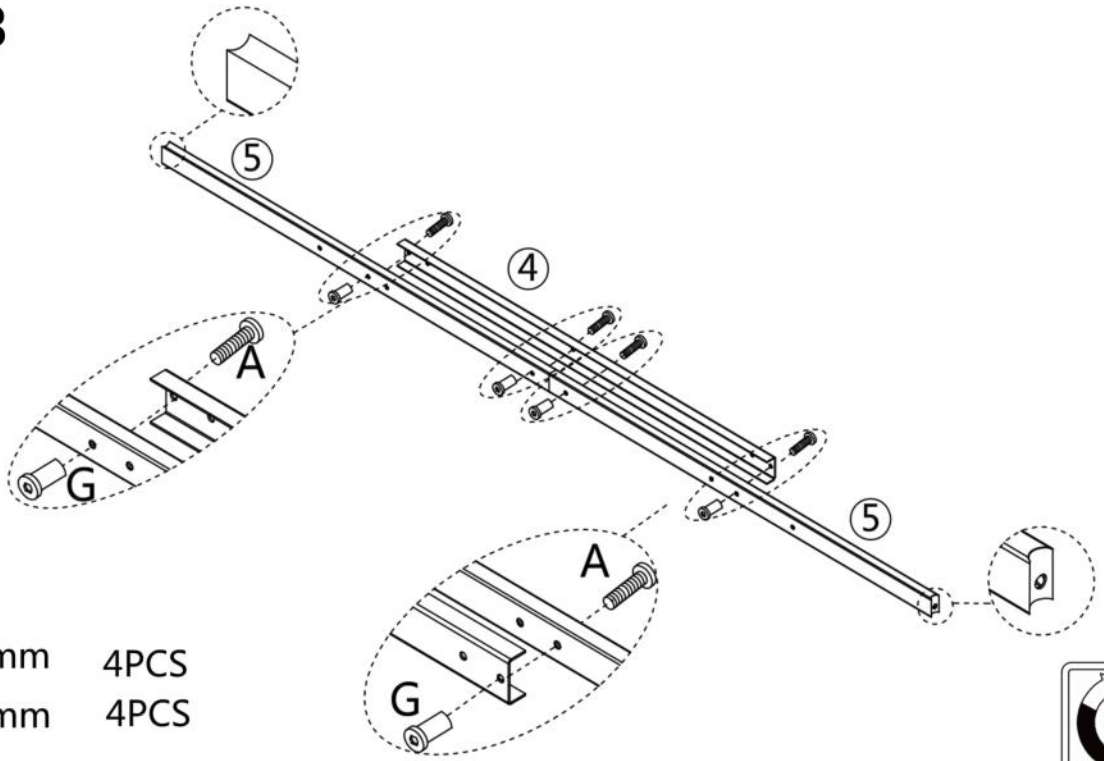




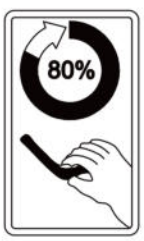
組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP3

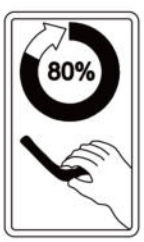


A: M6X15mm　4PCS
G:M6X17mm　4PCS



図のように、⑤二本を④を使って連結します。
左右4箇所はネジAとGを使い、レンチを使って組み合わせます。
※ご注意：外側の２箇所のネジを取り付ける必要はありません。

STEP4



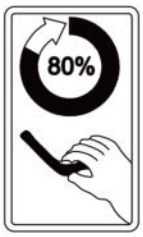
A: M6X15mm　4PCS
E:　M6X55mm　4PCS

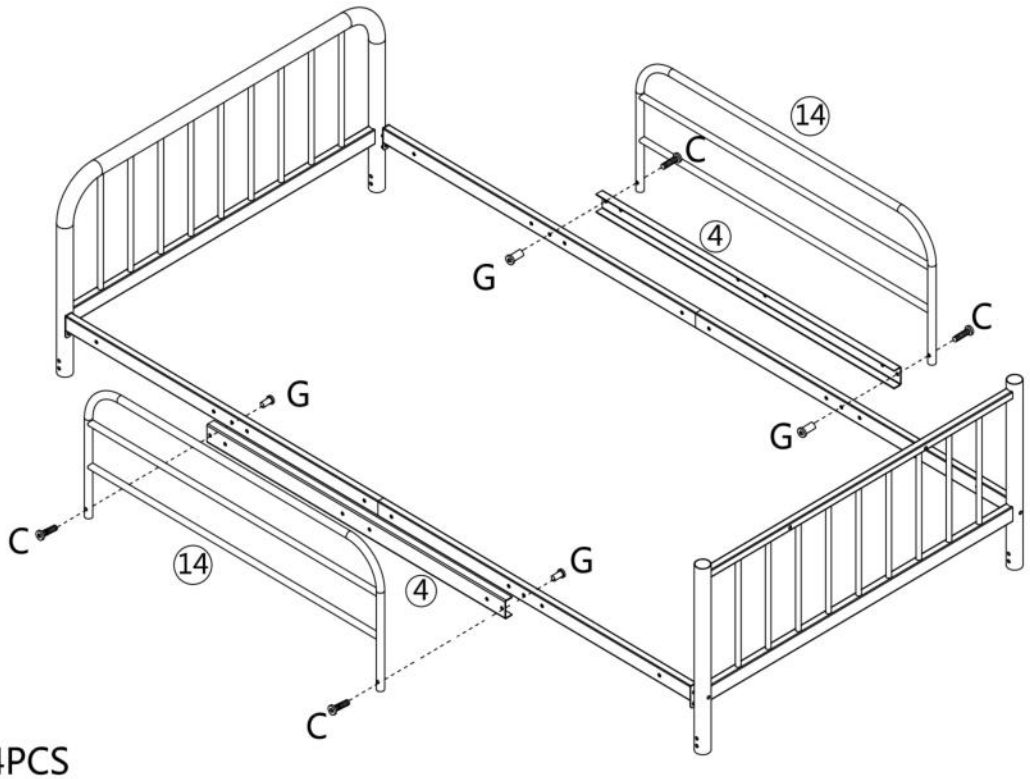
⑬/⑮に③を乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトAとEを通し、スパナで締付けます。締付けは8割程度にします。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP5

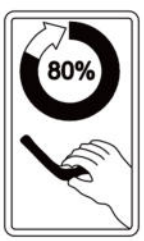


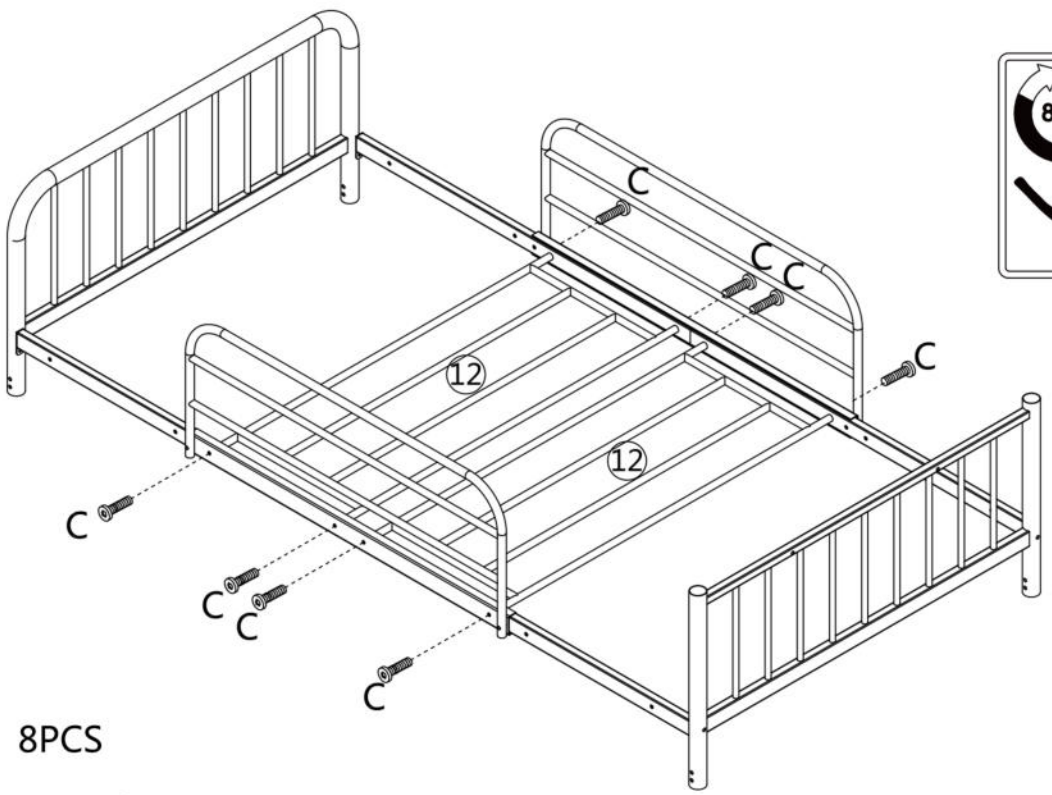


C: M6X35mm　4PCS
G: M6X17mm　4PCS

STEP4で完成した部に④と⑭を乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトCとGを通し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

STEP6





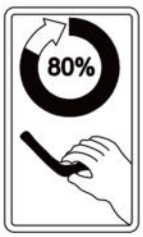
C: M6X35mm　8PCS

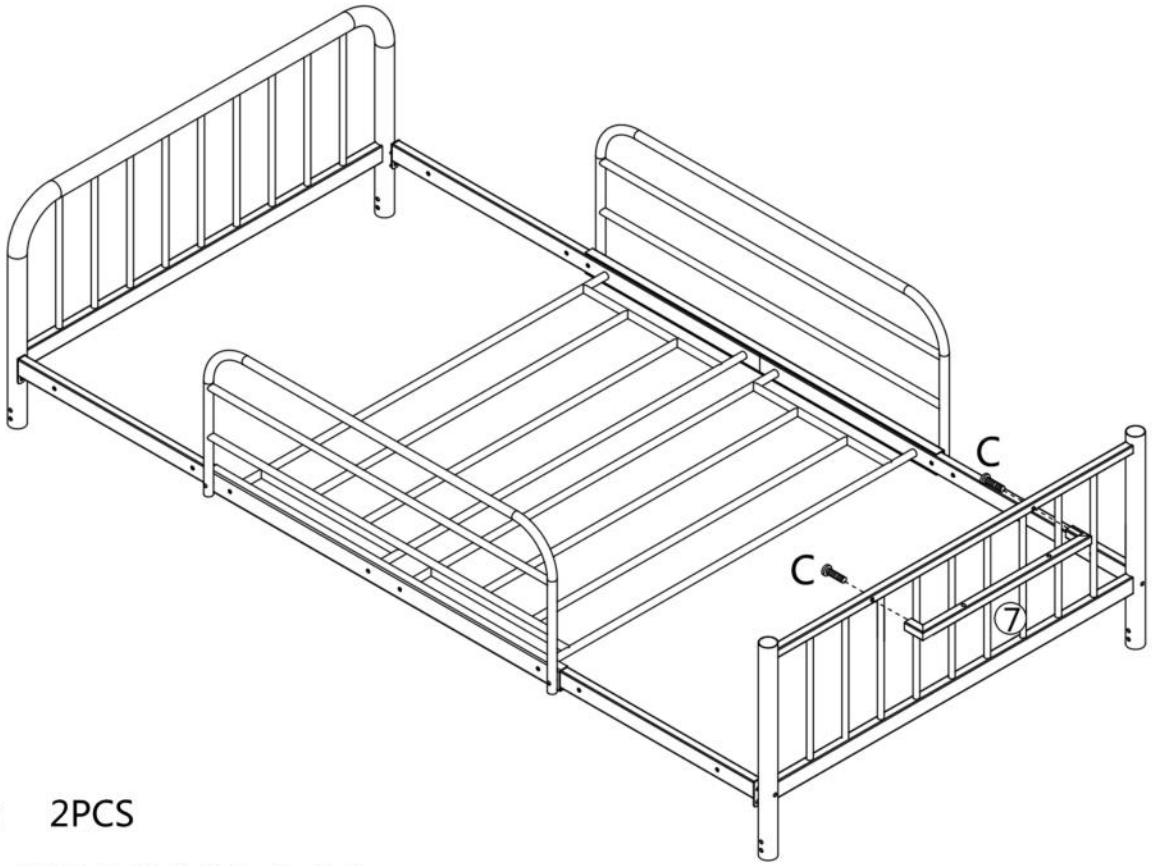
STEP5で完成した部に⑫を乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトCを通し、スパナで締付けます。締付けは8割程度にします。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP7

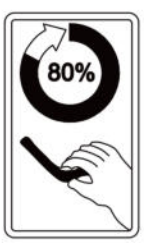


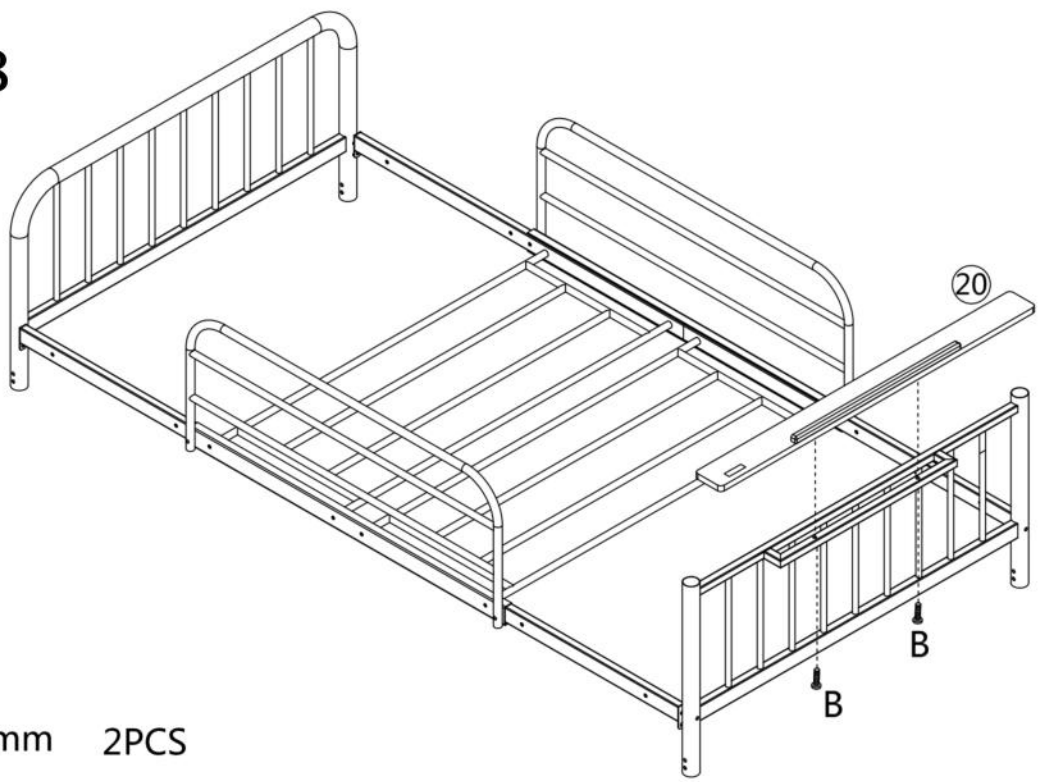


C: M6X35mm　2PCS

⑬に⑦を乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトC通し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

STEP8





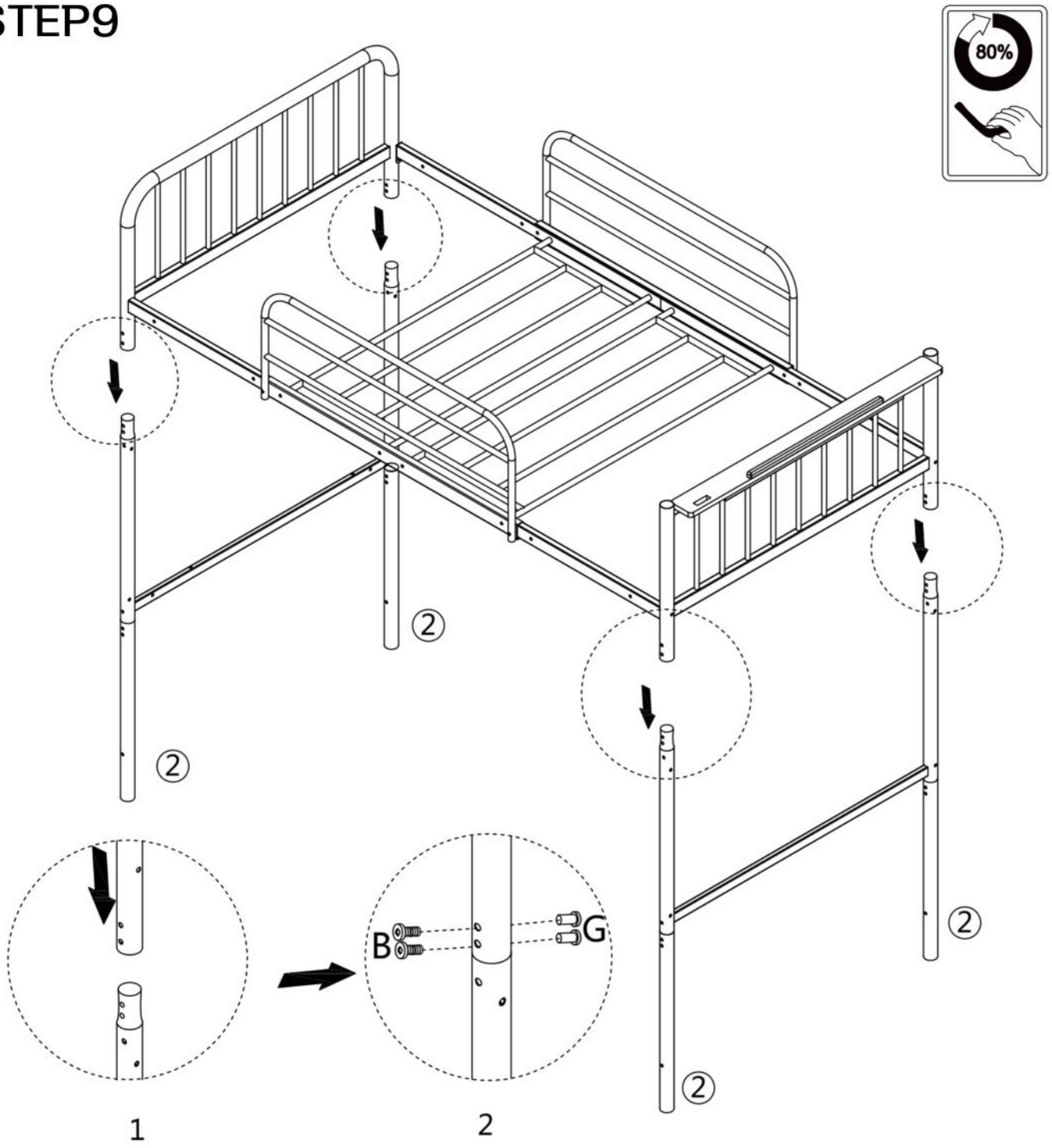
B: M6X30mm　2PCS

STEP7で完成した部に⑳を乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトBを通し、スパナで締付けます。締付けは8割程度にします。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP9



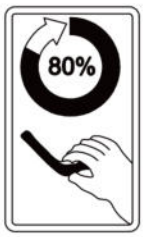
B: M6X30mm 8PCS
G: M6X17mm 8PCS

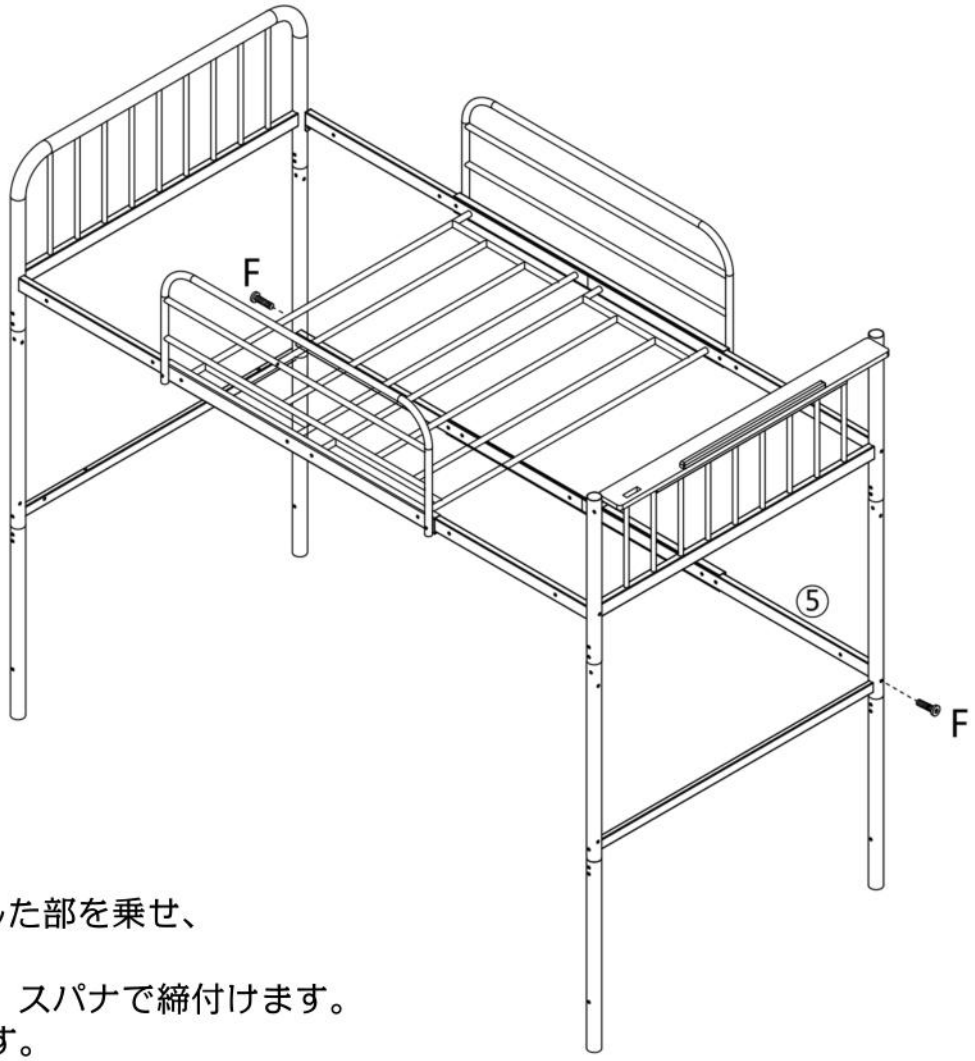
STEP2で完成した部にSTEP8で完成した部を乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトBとGを通し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP10

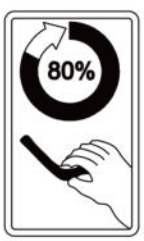


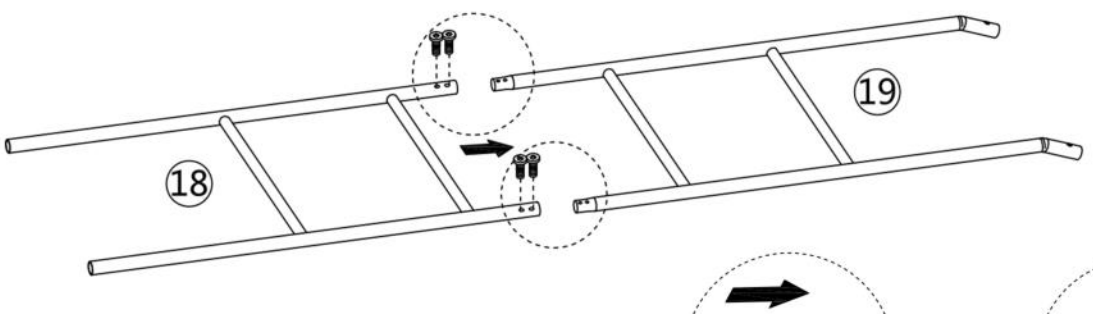


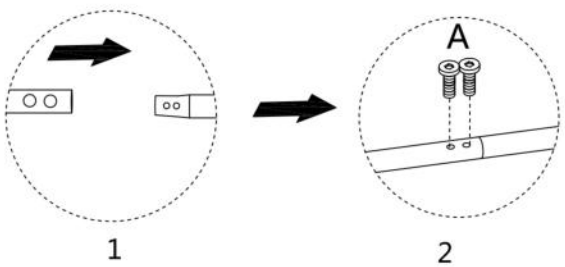
F: M6X65mm　2PCS

脚の側にSTEP3で完成した部を乗せ、
穴の位置を合わせます。
外側からボルトFを通し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

STEP11 はしご







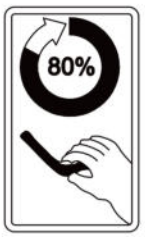
A: M6X15mm　4PCS

⑲に⑱を乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトAを通し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP12



A:M6X15mm	2PCS
C:M6X35mm	6PCS
E: M6X55mm	2PCS
F: M6X65mm	4PCS
G:M6X17mm	2PCS

上：1人が⑫を持ち、もう1人がボルトEを使って、⑲➡本体➡⑫に通して締めます。
反対側はボルトCを使って⑪➡本体➡⑫を通して締めます。

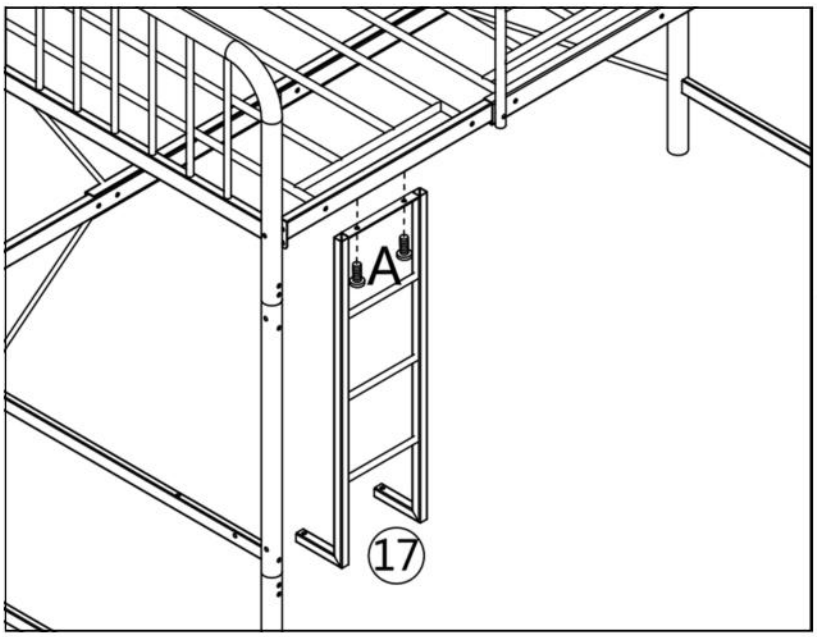
中：ボルトA、Gを使って、⑪➡⑪➡補強件を通して締めます。

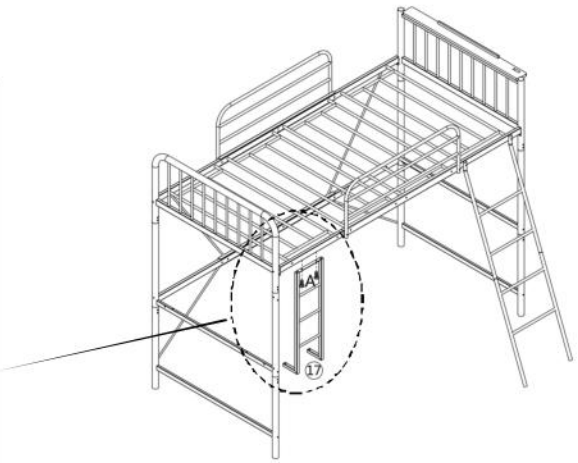
下：ボルトFを使って、⑪➡②➡⑨を通して締めます。
　　反対側はボルトFを使って、②➡⑨を通して締めます。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP13

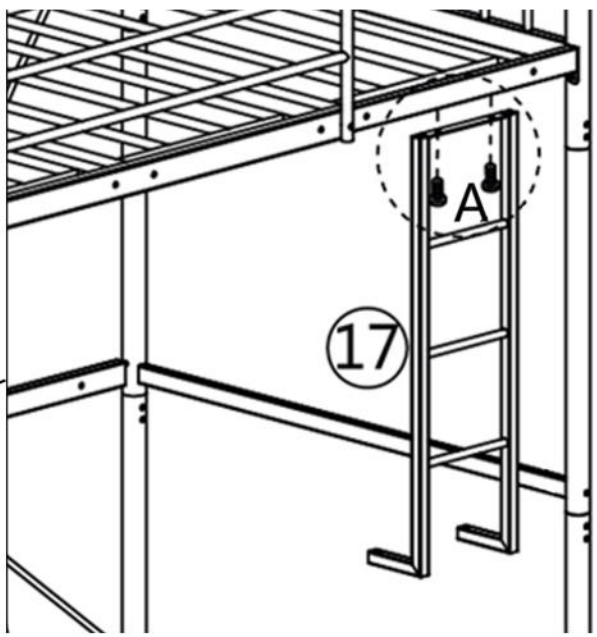




Ⅰ型

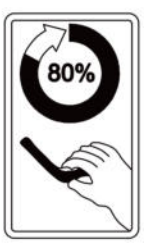
Ⅱ型





A: M6X15mm　2PCS

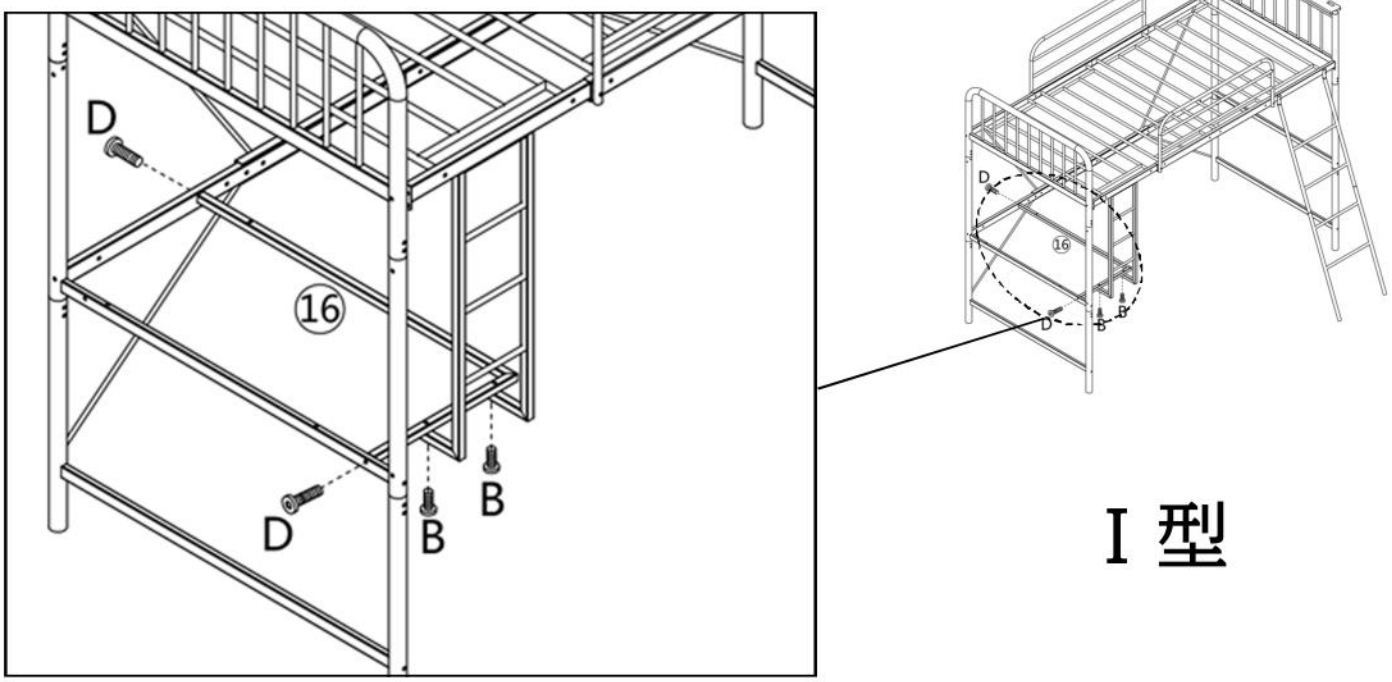
本体に⑰を乗せ、穴の位置を合わせます。
下からボルトAを通し、スパナで締付けます。締付けは8割程度にします。



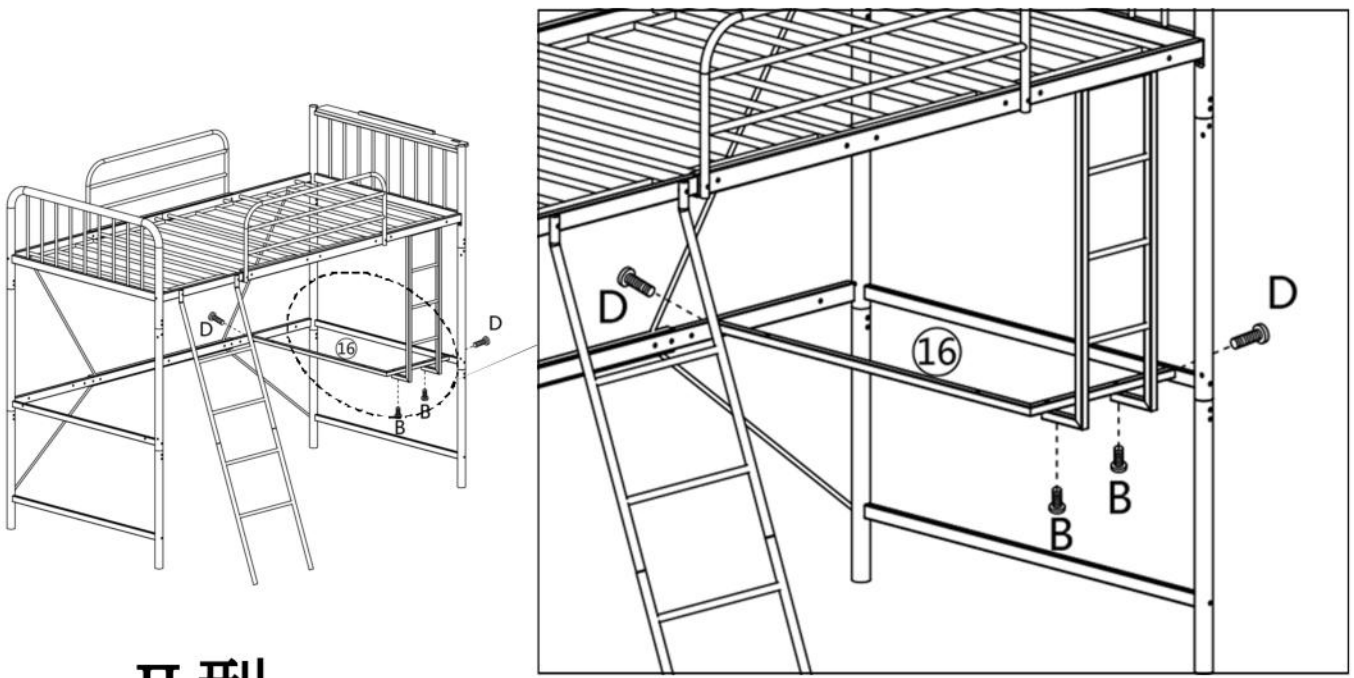
組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP14



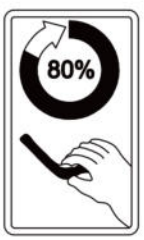
Ⅰ型



Ⅱ型

⑯を⑰と本体に乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトB/Dを通し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

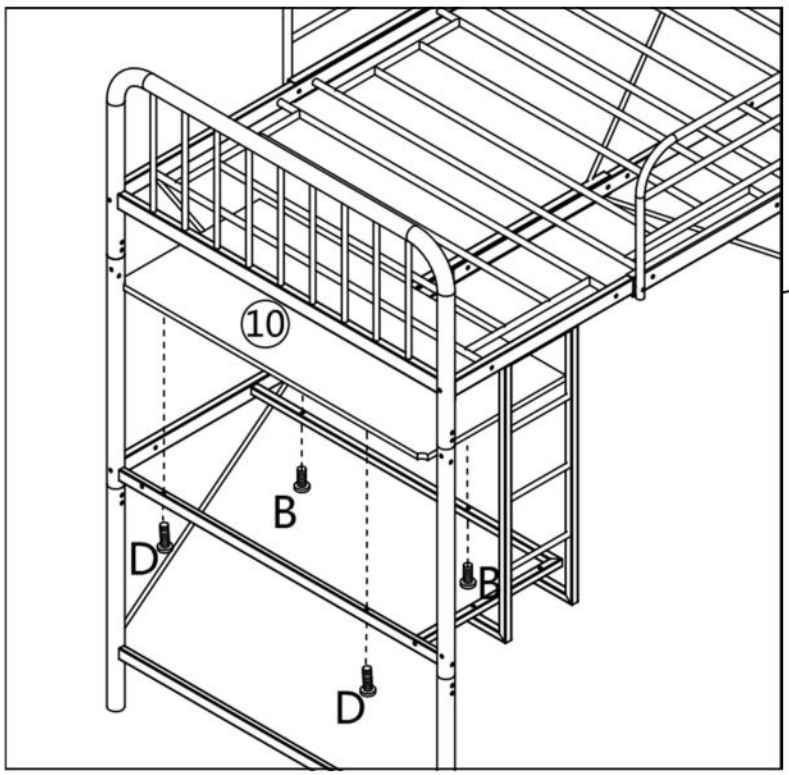
B: M6X30mm	2PCS	
D: M6X40mm	2PCS	



組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

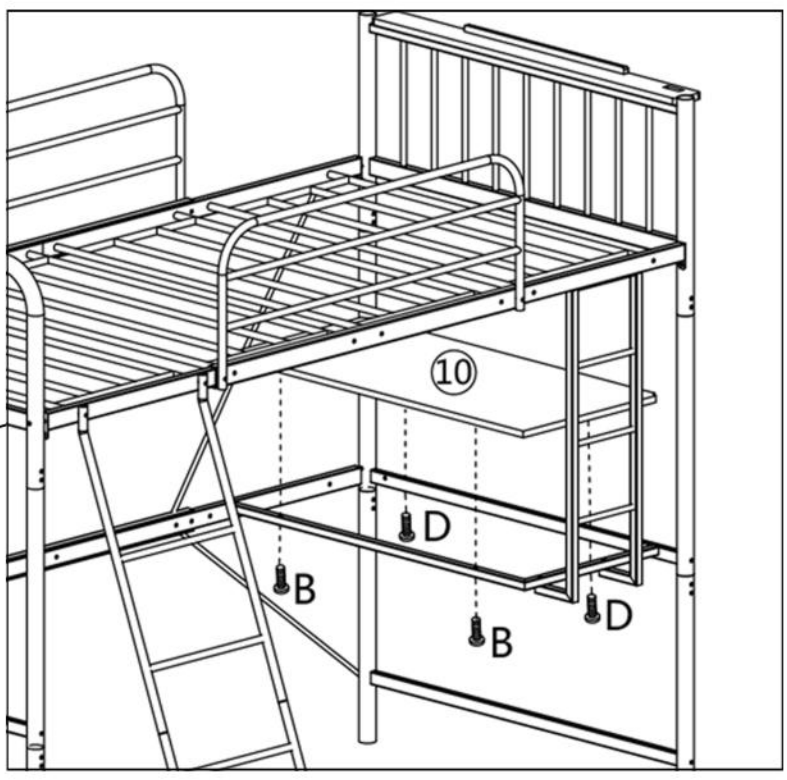
STEP15





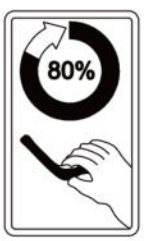
Ⅰ型





Ⅱ型

B: M6X30mm　2PCS
D: M6X40mm　2PCS

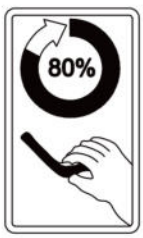


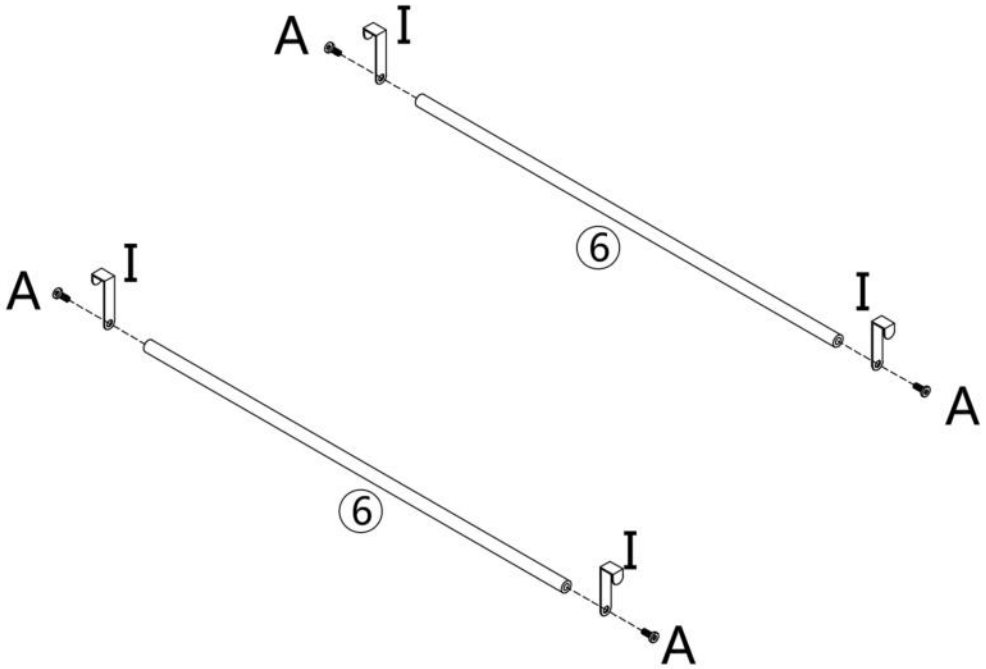
STEP14で完成したフレームに㉑を乗せ、穴の位置を合わせます。
下からボルトB/Dを通し、スパナで締付けます。締付けは8割程度にします。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP16

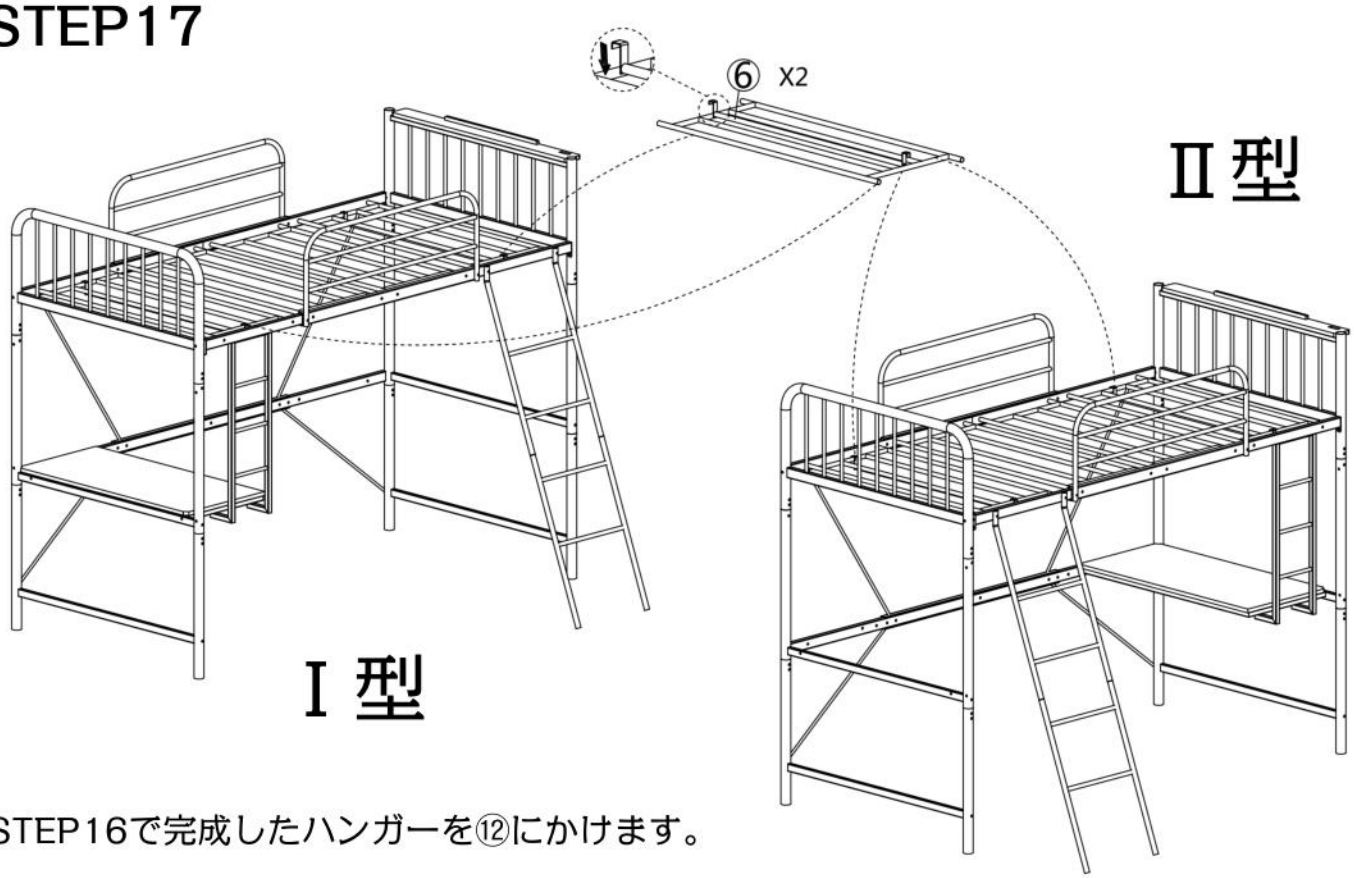




I: 4PCS
A: M6X15mm 4PCS

Iを⑥にを乗せ、穴の位置を合わせます。
ボルトAを通し、スパナで締付けます。
締付けは8割程度にします。

STEP17

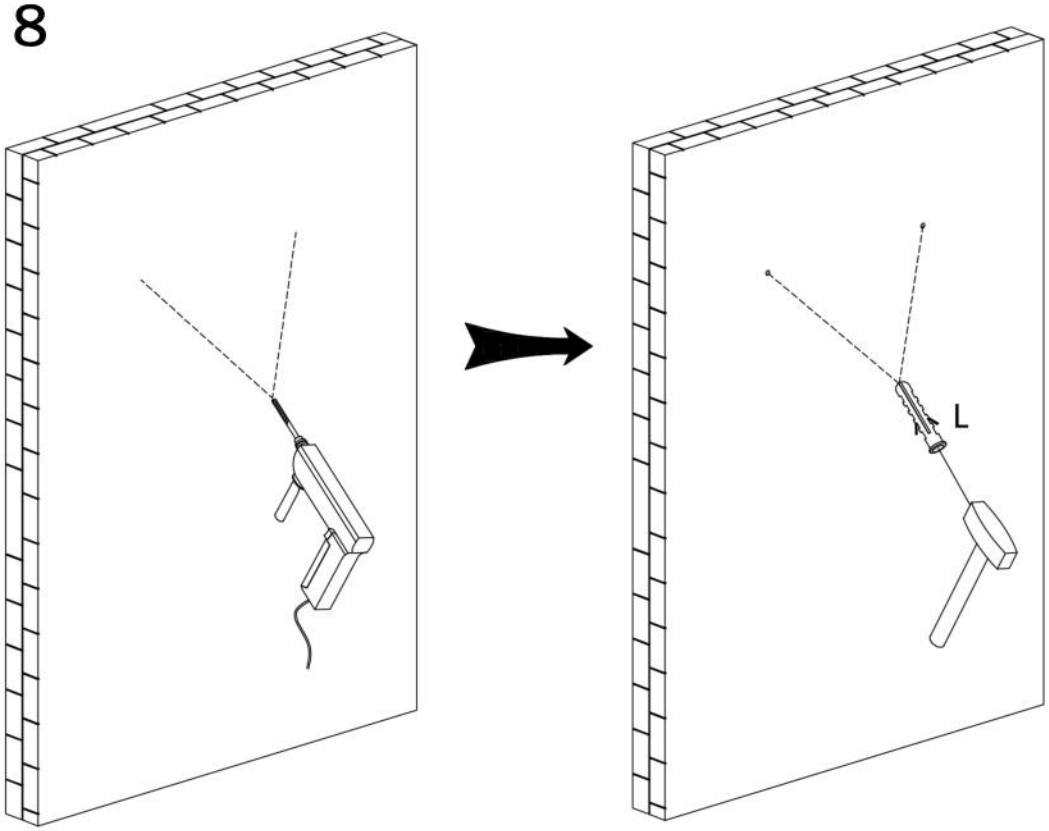


STEP16で完成したハンガーを⑫にかけます。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP18



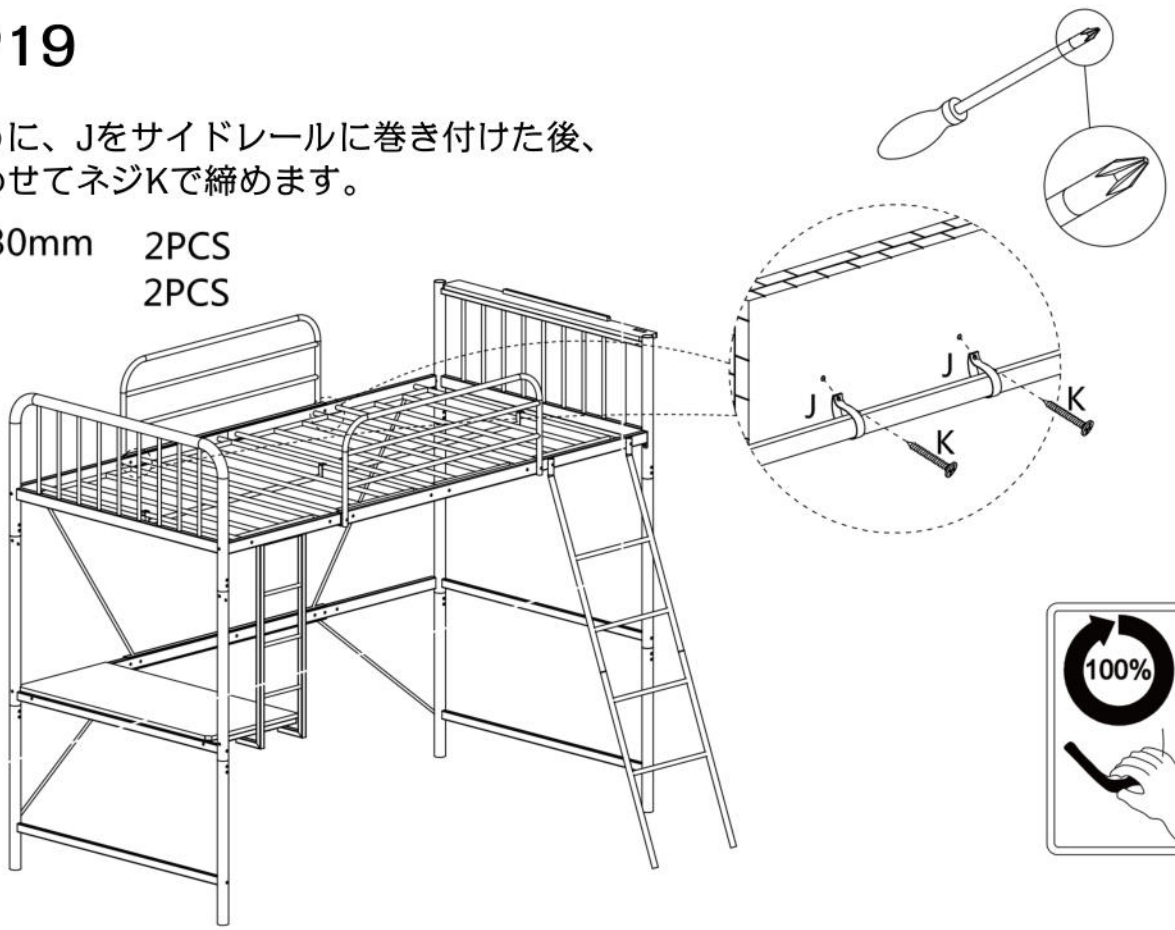
図のように、電動ドリルで壁に穴を開ける。
次に、Lを穴にタップします。

L: 2PCS

STEP19

図のように、Jをサイドレールに巻き付けた後、
穴を合わせてネジKで締めます。

K: M4X30mm 2PCS
J: 2PCS



組立方法 ※組立ては2名以上で行ってください。※パイプの向きを区別するために、例図の穴の位置に注意してください。

STEP20

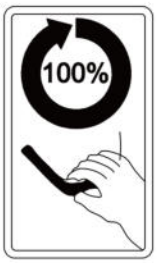
※これで組み立てが完了しました。すべてのネジをしつかり締めてください。

※余分な穴をホールキャップで覆う。

(これらの穴ははしごの左右入れ替え用に開けたもので、品質異常ではありません。)

M: 30PCS





Ⅰ型



Ⅱ型

保証規定

※弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
※そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
※また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解･ご了承ください。
本規約は、弊社を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。
弊社商品には商品保証書等は同相しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。
返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1.保証の期間

商品発送日から1年間といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料･手数料弊社負担にて対応いたします。

2.保証の適用

お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。 (以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。

本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3.保証適用外の事項

(1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品･油脂類以外の使用により生じた不具合

(2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合

(3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合

(4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合

(5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合

(6)弊社が認めていない改造をされたもの

(7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの

(8)注意を怠った結果に起きたもの

(9)薬品、雨、電、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの

(10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、鋳、樹脂部品の破損や劣化等)

(11)機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)

(12)弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品

(13)使用することで消耗する部品または劣化する部品

(14)保証修理以外の、調整･清掃･点検･消耗部品交換作業等

(15)商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4.注意事項

部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがございます。

仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合がございます。

保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。